

公益社団法人 企業メセナ協議会

108-0014 東京都港区芝5-3-2
アイセ芝ビル 8階
phone 03-5439-4520 facsimile 03-5439-4521
www.mecenat.or.jp

2016 - No. 02 2016年2月26日

2020年以降に続く文化振興による社会創造を

企業メセナの新展開 「Creative Archipelago(創造列島)」が目指すもの

公益社団法人企業メセナ協議会（東京都港区芝5-3-2、理事長：尾崎元規）は、これまでの活動の成果から、協議会の新たな方向性として「Creative Archipelago（創造列島）」を提唱・実施します。2020年、日本に世界からの注目が集まることを一つの契機に、さらに2021年以降に向けて、すべての人々が創造的になる社会の実現を目指し、以下の取り組みを推進します。



■「Creative Archipelago(創造列島)」が目指すもの

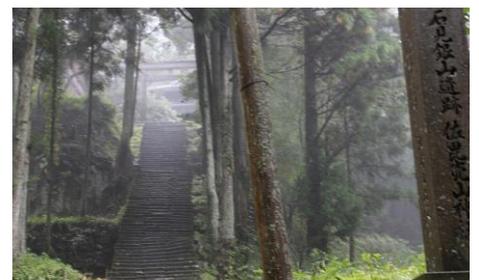
1. クリエイティブ・コミュニティの形成（全国各地で創造拠点を開発）
2. 文化的多様性社会[Creative Diversity]（日本文化輸出の促進）
3. 創造経済の確立（文化が経済を支える時代）

■協議会の取り組み

協議会の制度を連携させて複合的に機能強化を図り、民間公益団体、企業を中心にした社会創造の応援団を形成し、幅広い社会創造のネットワーク「芸術文化による社会創造プラットフォーム」づくりを進めます。

- 1) 創造遺産、創造資源、創造拠点の悉皆調査
- 2) 寄付助成金制度の拡充
- 3) This is MECENAT による認定メセナ活動の増加

■クリエイティブ・コミュニティの拠点や協議会事業(GBFund、国際交流)



左から：瀬戸内国際芸術祭（ベネッセ）、GBFundによる支援活動例、中村ブレイスが保存活動を行う石見銀山の風景



左から：2015年大阪国際会議（協議会主催）、Art Mix Japan（新潟市）、千島土地による名村造船所跡地の活用

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人企業メセナ協議会 広報担当:坂本・松永
TEL: 03-5439-4520 FAX: 03-5439-4521 E-mail: msakamoto@mecenat.or.jp
〒108-0014 東京都港区芝 5-3-2 アイセ芝ビル 8階 URL: <http://www.mecenat.or.jp/>

1. Creative Archipelago (創造列島)

全ての人々が創造的になる社会の実現をめざして

【実現すべき目標】

【達成のための手法】

1. クリエイティブ・コミュニティの形成

- ① 創造拠点開発とネットワーク
- ② 郷土芸能、祭りの復活
 - 高齢者が参画できる芸術文化プログラムの開発、高齢者と子どもを結びつける仕組みづくり
- ③ 「クリエイティブ I ターン」支援
 - 創造的な人々の I ターン、U ターン促進
- ④ 「百祭復興」*1 の全国展開

2. 文化的多様性社会
(Creative Diversity)

- ① 日本文化の輸出を促進
 - 「和三味 (WAZANMAI)」によるパッケージ化を行い、海外に向けて日本の文化を輸出
- ② グローバル視点による企業メセナの展開
 - 世界との多方向文化交流プログラム展開
 - 海外における企業メセナ活動調査の強化
- ③ 多方向性による国際芸術祭の展開
 - 100 の国際芸術祭の実現と 100 の海外フェスへの参加
 - 3,000 の Glocal 国際芸術祭の実現

3. 持続可能な循環型社会を支える
創造経済の確立

- ① コンパクト経済*2 の拡大
 - 地場製品の地域ブランド化
 - アートツーリズムの推進
- ② マルチステークホルダープロセスのグローバル・スタンダード化

2. 企業メセナ活動の各国比較

		(調査年度)
日本	956 億円	2014 年
英国	509 億円	2012 年
フランス	460 億円	2014 年
韓国	160 億円	2013 年

3. 企業メセナ協議会の機能連携

これまで導入した制度を連携して複合的に機能強化を図り、「Creative Archipelago（創造列島）」を推進します。

1) 創造遺産、創造資源、創造拠点の悉皆調査

地域固有の資源である、自然、歴史、伝統産業、まち並み、歴史的建造物、伝統文化、祭り、食、休眠施設、産業遺産などと、これらを活用する創造拠点、創造団体等の悉皆調査を実施します。

2) 寄付助成金制度の拡充

「2021 芸術・文化による社会創造ファンド（2021Arts Fund）」を活用して、資金の流れの気運を盛り上げる（2016 年度目標 10 億円）。

あわせて、企業による財団の設立と拡充を促進。企業財団は活動の継続性、公益性が高く、その充実を図ることは、メセナ活動の安定した継続を推進するための重要事項となります。

3) This is MECENAT による認定メセナ活動の増加

企業メセナの促進のため、優れた活動を認定する「This is MECENAT」の認定件数を増加させます（2016 年度目標：300 件）。

こうした制度や機能を連動させることにより、民間公益団体、企業を中心にした社会創造の応援団を形成し、幅広い社会創造のネットワーク「芸術文化による社会創造プラットフォーム」を形成します。

*1 「百祭復興」：GBFund（東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド）において、被災地の祭りや郷土芸能を応援する助成枠。

*2 コンパクト経済：地域に根ざした特産品や伝統産業、農水産業、観光、地元の商店街などは、小さな単位でも自立した経済の担い手を基盤とする経済。詳しくは政策提言「ニュー・コンパクト Ver.2」（2012 年）参照

以上